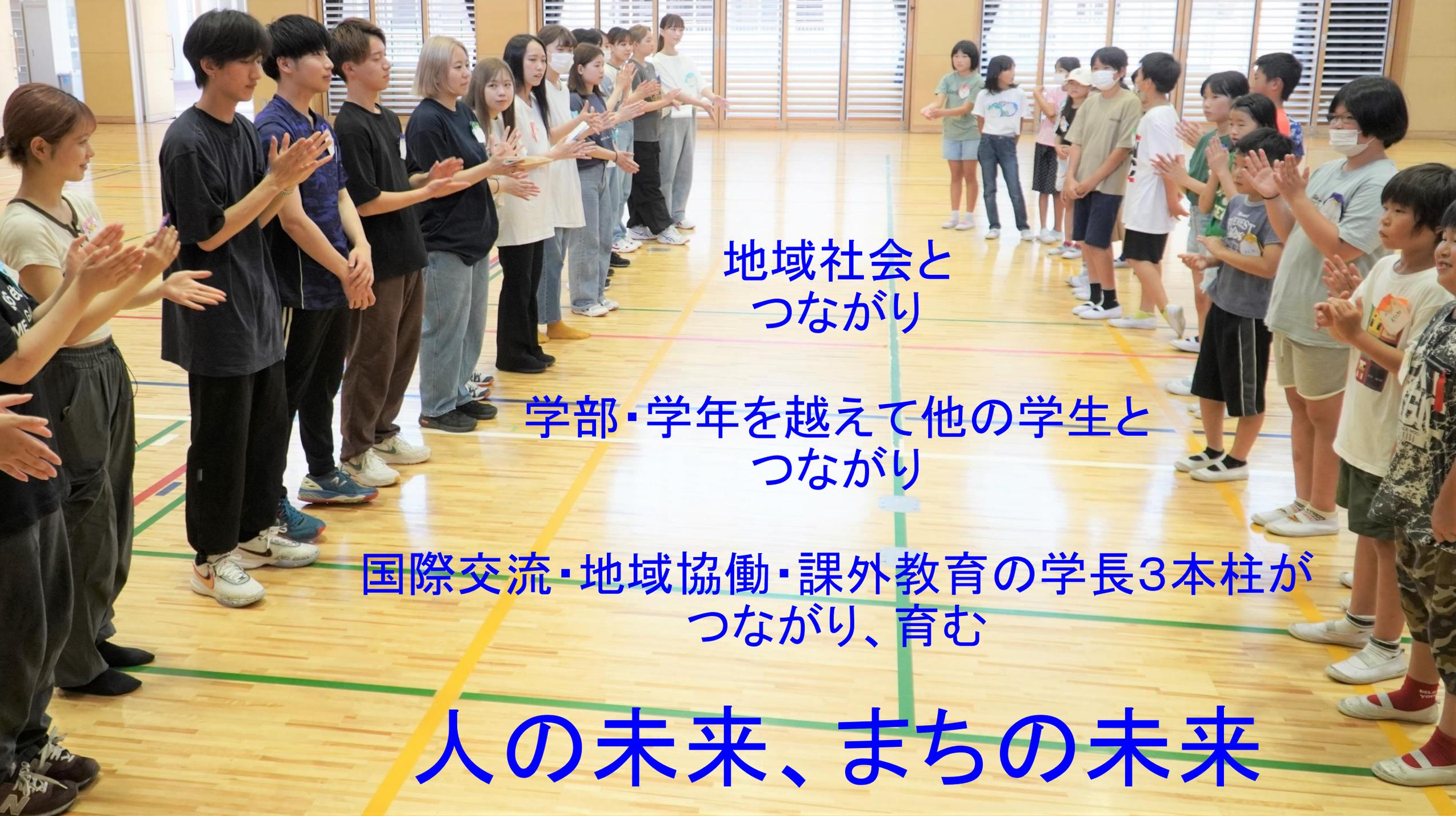


OIU・OICキッズキャンパス



地域協働センター



地域社会と
つながり

学部・学年を越えて他の学生と
つながり

国際交流・地域協働・課外教育の学長3本柱が
つながり、育む

人の未来、まちの未来

目次

1. OIU・OICキッズキャンパスの目的
2. OIU・OICキッズキャンパスの循環メカニズム
3. OIU・OICキッズキャンパスの活動の変遷
4. 2023年度 開催概要
5. 7月度から2月度までの活動紹介
「学生主体型、学科主体型、クラブ主体型」、「学長3本柱内の連携」
6. 学生主体型の学生による成果発表と他大学との交流
大学コンソーシアム大阪主催「地域連携学生フォーラムin Osaka 2023」
7. 学生主体型のリーダーたちの感想
8. 地域のみなさまからのメッセージ

守口市立よつば小学校 守口市社会福祉協議会 守口市民生委員児童委員協議会

1. OIU・OICキッズキャンパスの目的

守口市立よつば小学校の子どもたちの学習支援と居場所づくりを目的に2017年4月から開始しました。現在は、小学1年生から6年生までの子どもたちに対して、地域のみなさまと共に大学短大ならではの特色を活かした「居場所づくり」を行うことを目的としています。

大阪国際大学

大阪国際大学短期大学部

キッズキャンパス



守口市立

よつば小学校

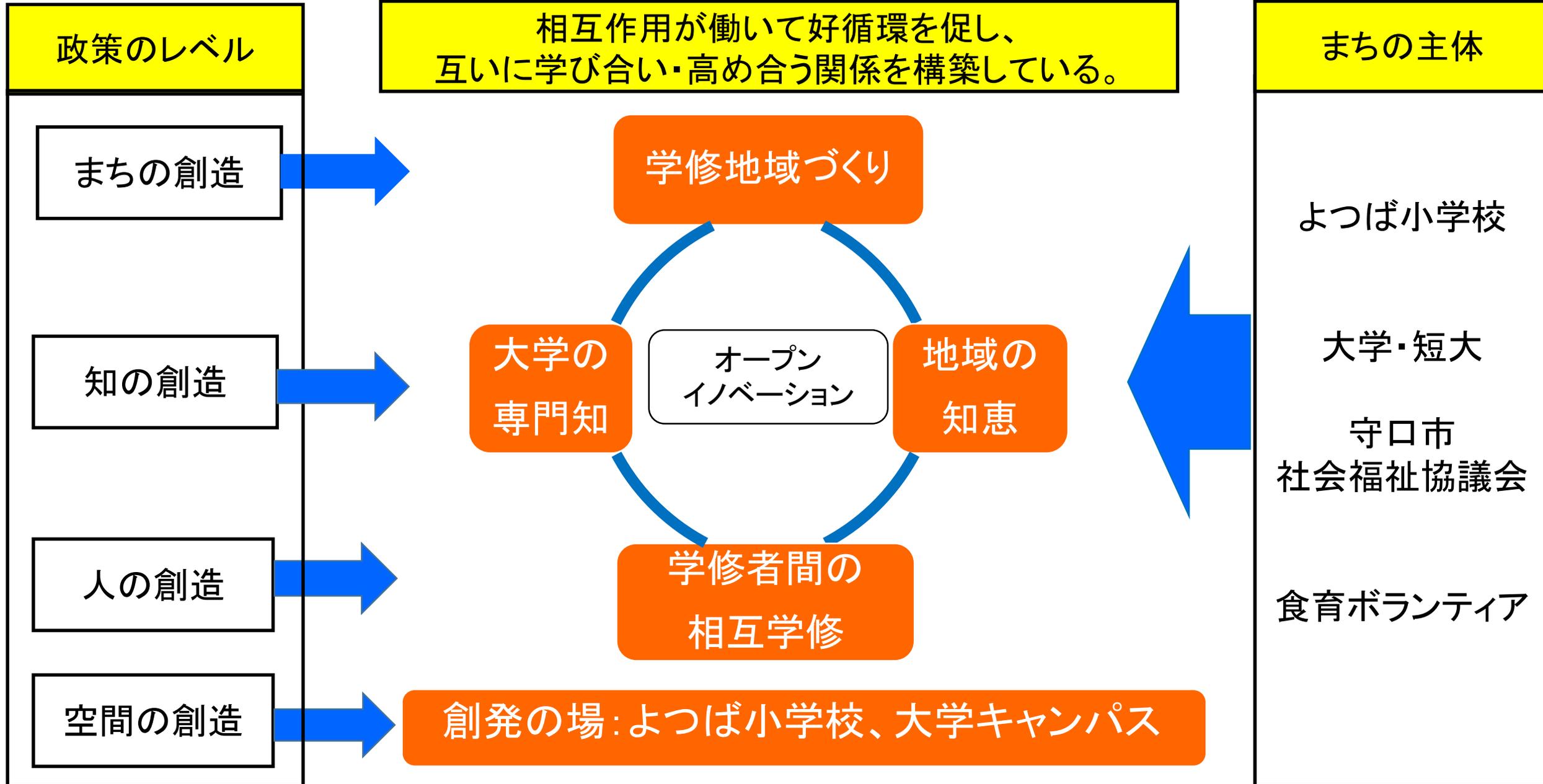
守口市

社会福祉協議会

守口市民生委員

児童協議会

2. OIU・OICキッズキャンパスの良循環メカニズム



3. OIU・OICキッズキャンパスの活動の変遷

2017・2018年度	2019年度 Beforeコロナ	2020・2021年度 Withコロナ	2022・2023年度 Afterコロナ
<p><u>対面式の活動</u></p> <p>子どもたちへの 学習支援 居場所づくり</p>	<p><u>対面式の活動</u></p> <p>プログラム</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 学生主導型 2) 学科連携型 3) クラブ連携型 4) 守口市社会福祉協議会主導型 5) 食育ボランティア主導型 6) 南山城村自然体験 	<p><u>回復力のある活動</u></p> <p>「空間的」距離の置換 大学キャンパス ↓ 各家庭</p> <p>「心理的」距離の置換 対面・ふれあい ↓ 動画配信</p>	<p><u>回復力のある活動</u></p> <p>プログラム</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 学生主体型 2) 学科主体型 3) クラブ主体型 <p>「空間的」「心理的」な 距離の再置換 小学校内、地域体育館 ・対面に回復 ・参加が容易</p>

4. 2023年度 活動概要

計8回開催：「学生主体型」：4回 「学科主体型」：1回 「クラブ主体型」：3回

番外編企画：1回（イオンモール大日と連携）

成果発表：大学コンソーシアム大阪主催「地域連携学生フォーラム」

月	型(モデル)	学内外の連携先	国際交流・地域協働・課外教育 学長3本柱内の連携(4回)
4	学内で募集		
5	諸準備		
6	諸準備		
7	①学生主体型		
8	②学科主体型	栄養学科	
9	③クラブ主体型	アコースティックギター部	「課外教育×地域協働」
10	④学生主体型		
	成果発表会	地域連携学生フォーラムに出場・登壇発表	
11	⑤クラブ主体型	ESS部	「課外教育×地域協働」
	番外編企画	イオンモール大日と連携	
12	⑥学生主体型		
1	⑦学生主体型	留学生別科生	「国際交流×地域協働」
2	⑧クラブ主体型	女子バレーボール部	「課外教育×地域協働」
3	総括		

5. 7月度から2月度までの活動紹介

①7月度 学生主体型

「お姉さん、お兄さんと一緒に遊ぼう」



②8月度 学科主体型：栄養学科 海老澤准教授 「夏を楽しもう！ 冷えひえ冷却パックと 紫外線チェックブレスレットを作ろう」



③9月度 クラブ主体型：アコースティックギター一部 「コンサートと楽器にふれる体験」

学長3本柱内連携「課外教育 × 地域協働」



④10月度 学生主体型 「ハロウィンものづくり」



⑤11月度 クラブ主体型:ESS部 「英語で遊ぼう！」

学長3本柱内連携「課外教育 × 地域協働」



⑥12月度 学生主体型 「スノードームとクリスマスカードを作ろう」



⑦1月度 学生主体型(留学生別科生のみ) 「外国のゲームで遊ぼう！」 学長3本柱内連携「国際交流×地域協働」



⑧2月度

クラブ主体型：女子バレーボール部

「ワクワクバレーボール教室」

食育ボランティアさんによるカレーのご提供

学長3本柱内連携「課外教育×地域協働」



番外編企画

11月度 イオンモール大日との産学連携 「折り紙でトトロとペンギンの名札を作ろう」



6. 学生主体型の学生による成果発表と他大学との交流

大学コンソーシアム大阪主催「地域連携学生フォーラムin Osaka 2023」

フォーラムテーマ：大阪の3つの輪・和・話～学生パワーで明るく笑顔つながる大阪に～

本学の発表テーマ：子どもたちと学生のふれあいを通じた居場所づくり

日 程：10月22日(日) グランフロント大阪

参 加：14大学8チーム



7. 学生主体型のリーダーたちの感想



ライフデザイン学科 伊東美憂さん(2024年3月:卒業)

初めての活動でリーダーとなり、学年や学科も違う学生をリードしていくことに不安と緊張がありました。企画ミーティングや準備時間を通して距離が縮まり、次第に不安は消えました。準備時間が長く苦労したことも多くありましたが、イベント当日に子どもたちが笑顔で楽しんでくれている姿を見て、頑張ってきた良かったなと毎回の活動で感じていました。企画から実行まで携われるキッズキャンパスの活動は貴重な経験となります。



国際観光学科 鶴原巧翔さん(2023年度:1年次生)

子どもたちと関わることや、イベント企画に興味があり参加しました。どうすれば子どもが笑顔になってくれるのか、どうふれ合えば楽しんでもらえるかななどを体験的に学んでいます。挑戦してみたい企画がたくさんあるので、今後一層意欲的に取り組んでいきたいです。本学ならではの特色や自分らしさを活かして、みんなで楽しいイベントを創出していきたいです。

8. 地域のみなさまからのメッセージ



守口市立よつば小学校
校長 横山 美香さん

本校の1年生から6年生の子どもたちを対象に、学生さんとのふれあいを通じた居場所づくりをテーマとして、大学ならではの様々なことが体験できるよい学びの場、楽しい交流の場となっています。



守口市社会福祉協議会
事務局長 鳥野 洋司さん

子どもをはじめ、社会福祉協議会や民生委員、その他近隣の人々との交流から、学生さんたちが地域の多様な世代の人との接し方について実践で学ぶことは、社会に出てからも大いに役立つと思います。



守口市民生委員児童委員協議会
副会長 大井 由喜子さん

学生さんたちはこの活動から優しさと思いやりの心を育み、社会に出てからもそれを活かしてほしいと思います。また、わたしたち民生委員も地域の子どもたちととても親しくなり、まちであいさつされることが増えました。